

西尾市地区別防災カルテ

①基本情報

地区No	27
地区名	佐久島小学校

●地区の概況

市南側沖に位置する離島で、丘陵地と段丘からなっている。海岸の大部分が崖に囲まれ、南岸の盛土地と西側の段丘上に集落がある。一色港から佐久島西港・東港へ定期船が出ている。古い木造建築が多く、住民の高齢化も進んでいる。

●人口の状況 ※令和2年国勢調査より

世帯数	102 世帯	
65歳未満	87 人	44.4 %
65歳以上	108 人	55.1 %
合計	196 人	

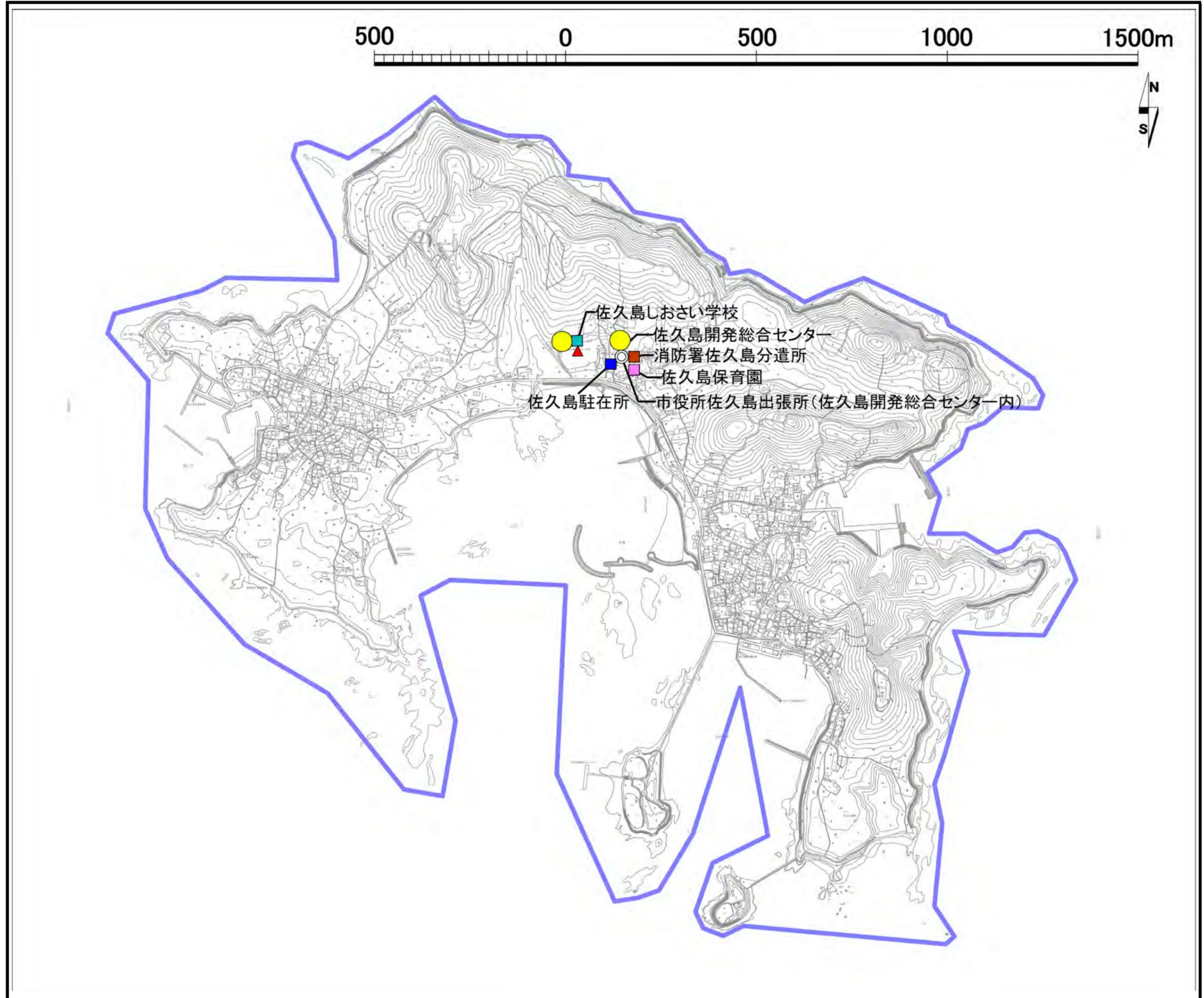
※合計値は年齢不詳の人口も含む

●地区の課題

古い木造建築が多く、地震時は建物倒壊の危険性が高いほか、延焼火災が発生するおそれがある。
津波及び高潮発生時は南岸の湾内を中心に浸水する想定となっている。
佐久島は観光スポットとして有名であり、観光客の避難誘導が課題である。
山地では、各種土砂災害の危険性がある。

●凡例

● 指定緊急避難場所・指定避難所	■ 学校
● 津波一時待避所	■ 幼稚園・保育園等
● 福祉避難所	▲ 防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等
◎ 市役所・支所等	▲ 水防倉庫
■ 警察署等	▲ 飲料水兼用耐震性貯水槽
■ 消防署等	▲ 防災活動拠点
■ 救急病院	▲ 衛生施設
◆ 水位観測所	● その他の施設
◆ 雨量観測所	
— 小学校区界	- - - - 市町村界
— 鉄道	- - - - 緊急輸送道路



西尾市地区別防災カルテ

②洪水被害・土砂災害

地区No	27
地区名	佐久島小学校

●地区別大雨等被害の特性

山地では各種土砂災害が発生する危険性がある。

●避難環境評価

避難所収容者数	0人
避難者数	-人
最長避難距離	約 - km

※避難所収容者数は洪水時のみの人数

●最大浸水深

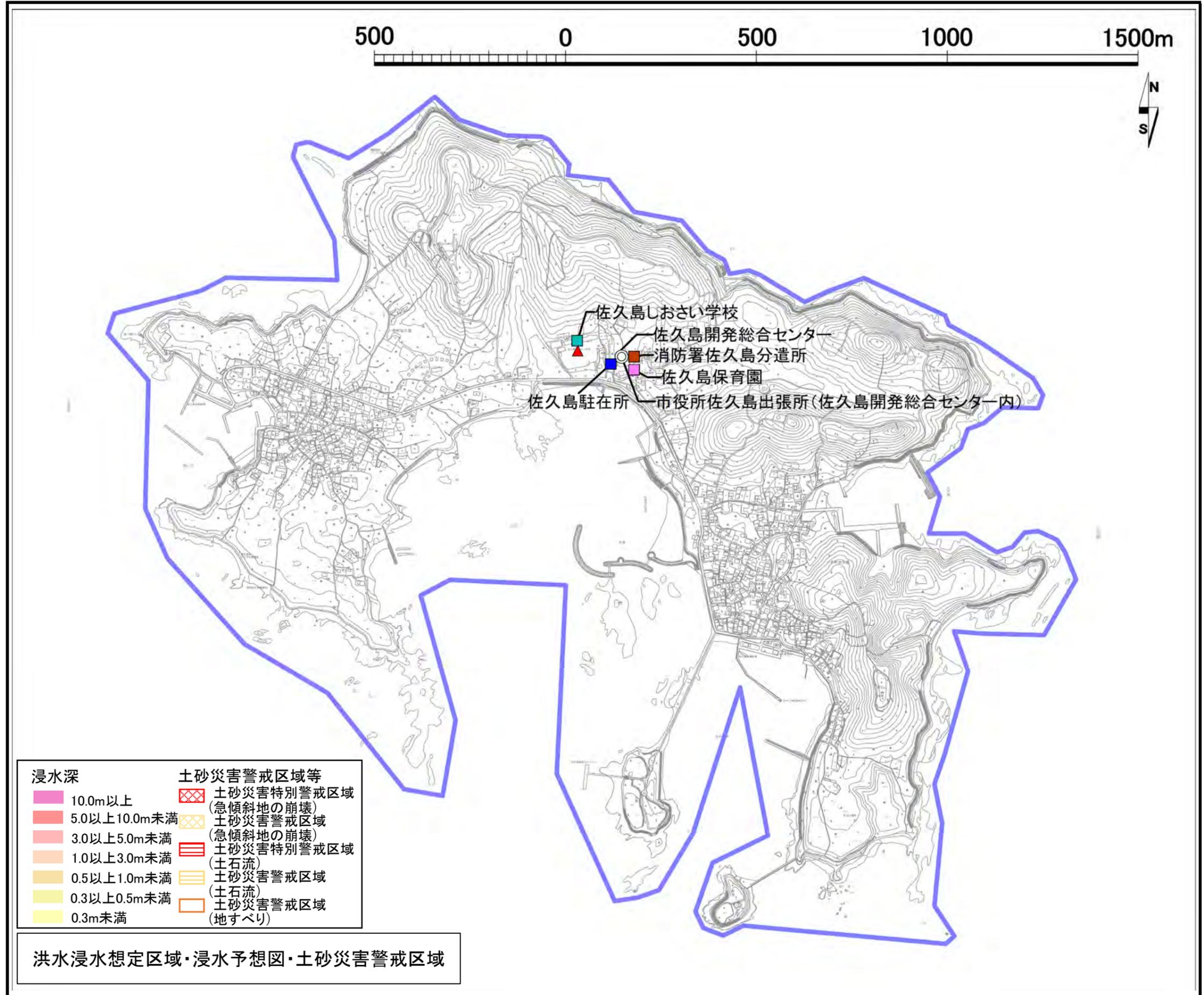
対象全河川(重ね合せ)	範囲外
矢作川	範囲外
矢作古川・広田川・須美川・安藤川	範囲外
朝鮮川	範囲外
矢崎川	範囲外
北浜川・二の沢川	範囲外
乙川	範囲外
鳥羽川	範囲外
八幡川	範囲外

●土砂災害リスク

土砂災害警戒区域(急傾斜地)	0箇所
土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)	0箇所
土砂災害警戒区域(土石流)	0箇所
土砂災害特別警戒区域(土石流)	0箇所
土砂災害警戒区域(地すべり)	0箇所

●凡例

● 指定緊急避難場所	● 学校
○ 指定避難所 (洪水・土砂時使用可)	■ 幼稚園・保育園等
● 福祉避難所	▲ 防災倉庫・防災資機材庫・ その他備蓄倉庫等
◎ 市役所・支所等	▲ 水防倉庫
■ 警察署等	▲ 飲料水兼用耐震性貯水槽
■ 消防署等	▲ 防災活動拠点
■ 救急病院	▲ 衛生施設
◆ 水位観測所	● その他の施設
◆ 雨量観測所	
— 小学校区界	- - - - 市町村界
— 鉄道	- - - - 緊急輸送道路



西尾市地区別防災カルテ

③地震被害

地区No	27
地区名	佐久島小学校

●地区別地震被害の特性

過去地震最大モデルでは、ほぼ全域で震度6強、一部では最大震度7となる。(下図参照)
地区全域で液状化の危険性は低い。
西部と佐久島東港周辺の住宅密集地では延焼火災の危険性がある。

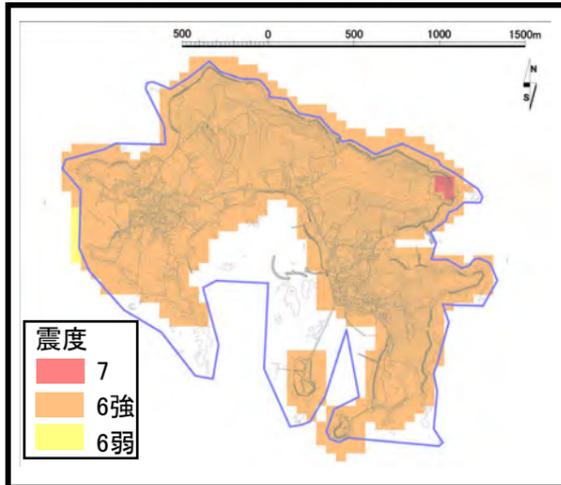
●避難環境評価 ※平成26年地震被害予測調査結果より

避難者数 ※津波による建物倒壊避難者も含む	253人
--------------------------	------

●被害想定 ※平成26年地震被害予測調査結果より

建物全壊数	183棟
建物半壊数	166棟
死者数	67人
重傷者数	13人

●過去地震最大モデル震度分布図



●凡例

- 指定緊急避難場所・指定避難所 (地震時使用可)
- 福祉避難所
- ◎ 市役所・支所等
- 警察署等
- 消防署等
- 救急病院
- ◆ 水位観測所
- ◆ 雨量観測所
- 学校
- 幼稚園・保育園等
- ▲ 防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等
- ▲ 水防倉庫
- ▲ 飲料水兼用耐震性貯水槽
- ▲ 防災活動拠点
- ▲ 衛生施設
- その他の施設
- 小学校区界
- 市町村界
- 鉄道
- 緊急輸送道路

液状化危険度(過去地震最大モデル)

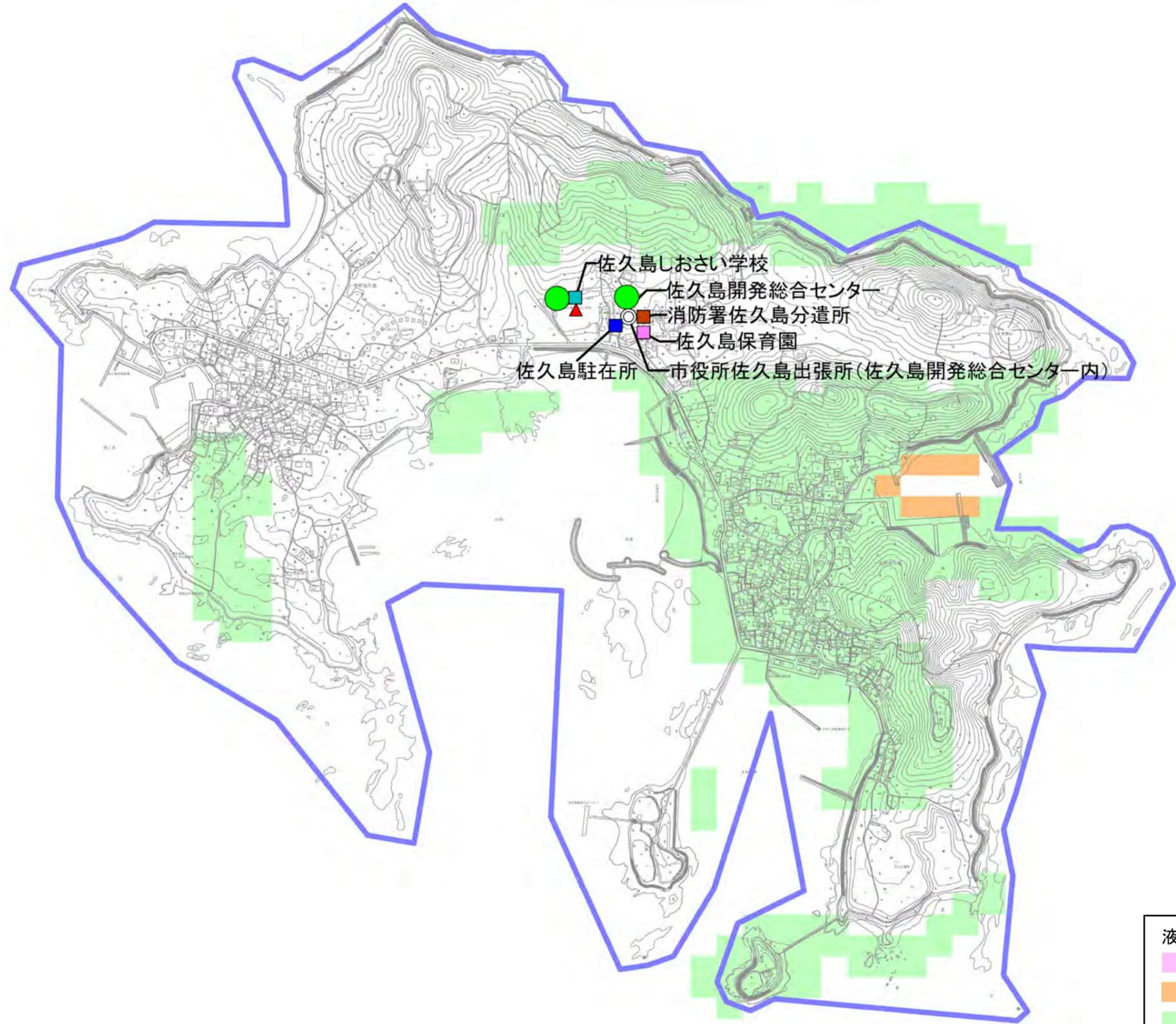
500

0

500

1000

1500m



液状化危険度

- 極めて高い
- 高い
- 低い
- 極めて低い

西尾市地区別防災カルテ

④津波被害

地区No	27
地区名	佐久島小学校

●地区別津波被害の特性

島南岸の湾内を中心に浸水が想定され、最大で3m以上5m未満の浸水が想定される。大浦から北港まで浸水するため、高台等への避難も考える必要がある。

●避難環境評価

津波一時待避所収容者数	0人
避難所収容者数※1	214人
避難者数	196人
津波浸水想定区域外までの距離※2	約 - km

※1津波被害における避難所収容者数は「命を守った後に避難生活を送ること」を想定して算出している。

※2西尾市津波避難計画(令和5年4月修正)に記載された校区のみ記載している。

●津波浸水深

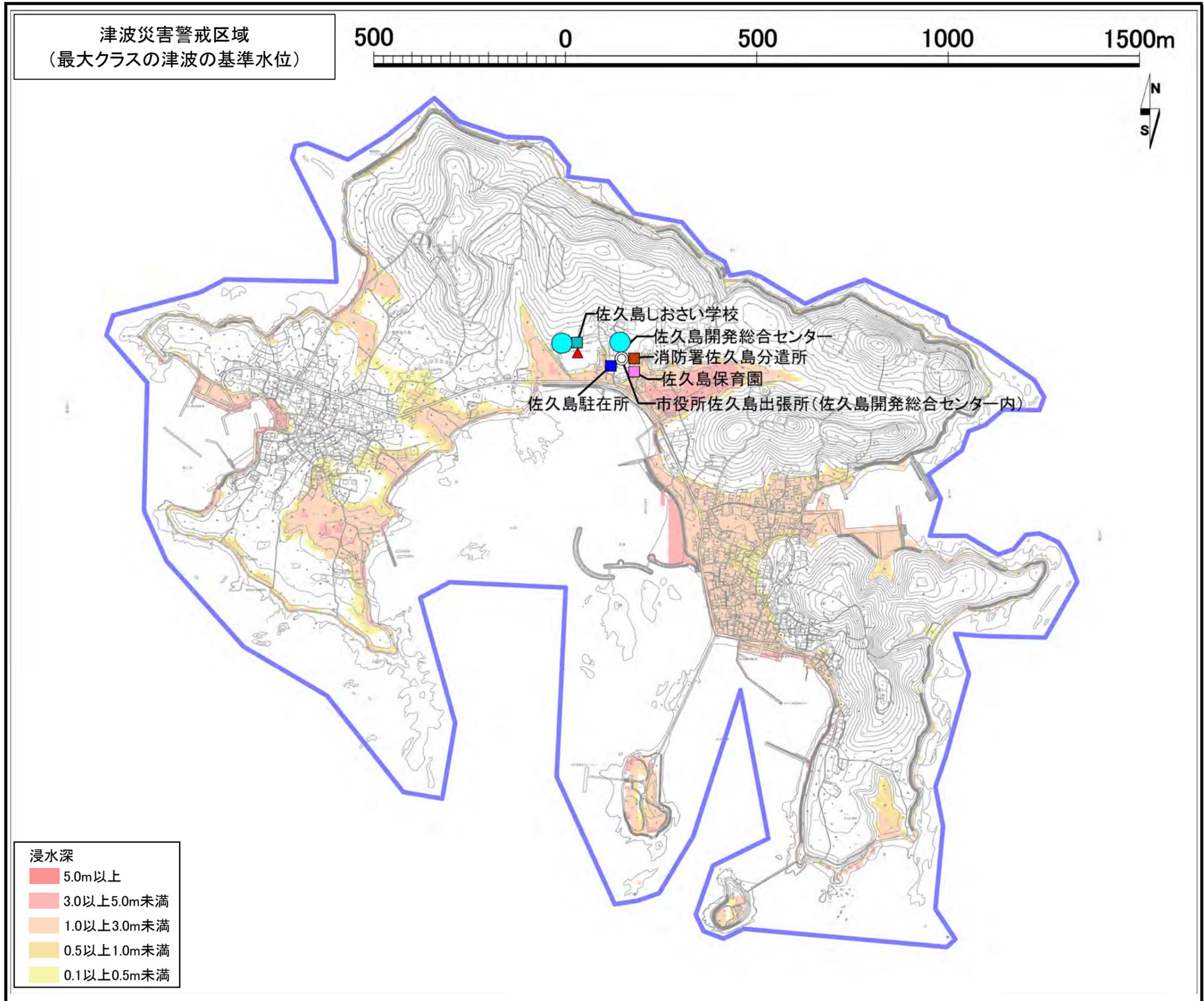
最大クラスの津波の基準水位	
最大津波水位	3m以上5m未満
過去地震最大モデル(参考)	
最大津波浸水深	3m以上4m未満

●津波発生時の避難先

避難目標: 佐久島開発総合センター、佐久島しおさい学校

●凡例

● 指定緊急避難場所・指定避難所 (津波時使用可)	■ 学校
● 津波一時待避所	■ 幼稚園・保育園等
● 福祉避難所	▲ 防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等
◎ 市役所・支所等	▲ 水防倉庫
■ 警察署等	▲ 飲料水兼用耐震性貯水槽
■ 消防署等	▲ 防災活動拠点
■ 救急病院	▲ 衛生施設
◆ 水位観測所	● その他の施設
◆ 雨量観測所	
— 小学校区界	- - - - 市町村界
— 鉄道	- - - - 緊急輸送道路



西尾市地区別防災カルテ

⑤高潮被害

地区No	27
地区名	佐久島小学校

●地区別高潮被害の特性

島南岸の湾内を中心に浸水が想定され、広い範囲で最大浸水深が0.5m以上3m未満となる。指定避難所である佐久島開発総合センターは浸水想定区域外に位置する。大浦から北港まで浸水するため、高台等への避難も考える必要がある。

●避難環境評価

避難所収容者数	660人
避難者数	196人
最長避難距離	約 1.5 km

●高潮浸水深

最大高潮浸水深	3m以上5m未満
---------	----------

●凡例

● 指定緊急避難場所・指定避難所 (高潮時使用可)	■ 学校
● 福祉避難所	■ 幼稚園・保育園等
◎ 市役所・支所等	▲ 防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等
■ 警察署等	▲ 水防倉庫
■ 消防署等	▲ 飲料水兼用耐震性貯水槽
■ 救急病院	▲ 防災活動拠点
◆ 水位観測所	▲ 衛生施設
◆ 雨量観測所	● その他の施設
— 小学校区界	- - - 市町村界
— 鉄道	- - - 緊急輸送道路

